

秋田県認知症疾患医療センター の役割

- 認知症の人やご家族からの相談に対応します。
- 医療機関の紹介、当センターの受診予約をします。
- 鑑別診断と、その後の外来初期対応をします。
- 身体合併症・周辺症状の相談に対応します。
- 認知症についての教育を実施します。
- 地域の医療や福祉の関係機関と連携します。
- 認知症医療に関する情報を提供します。



認知症に関わることで
相談したいことや不安な
ことがあれば遠慮なく
ご相談ください。



認知症に関するお悩みには お気軽にご相談ください

診療時間（要予約）

平日 午前9時～12時

（祝日・年末年始などの休診日を除く）

認知症専門相談受付（電話相談・来院相談）

受付時間

平日 午後1時30分～午後4時30分

電話番号：0184-22-1604(代)

FAX番号：0184-22-7770



特定医療法人 荘和会 菅原病院

〒015-0012 秋田県由利本荘市石脇字田尻33

TEL：0184-22-1604(代)

FAX：0184-22-7770

<http://www.showa-kai.or.jp/>

秋田県 認知症疾患 医療センター



特定医療法人 荘和会

菅原病院



認知症ってどんな病気？

認知症を引き起こす病気は複数ありますが、最も多いのはアルツハイマー病です。

数分前の出来事を忘れてしましますが、

「楽しかった」「嫌な思いをした」という感情は時間が経過しても残るとされています。

社会生活に支障をきたしているため、失敗や喪失体験も多く、身近な人に非難や軽蔑、無視を受けると、さらに感情が不安定になります。



治療は？ 対処方法は？

残念ながら認知症には根本的な治療がありません。しかし、薬を使って認知症の症状を少しやわらげ、安定した時期を長くできることがあります。介護する人は、早い時期から病気の知識を持ち、認知症の人の気持ちや考え方を理解することによって、コミュニケーションも上手にとれるようになり、問題行動は少なくなります。

こんな症状ありませんか？

自分や家族に以下のような症状がみられたら、認知症のサインかもしれません。5項目以上あてはまる場合は、相談機関やかかりつけ医に相談してみましょう。



- 周りの人から「いつも同じことを聞く」などと言われる
- 自分で電話番号を調べて、電話をかけられないことがある
- 今日が何月何日かわからないことがある
- 置き忘れ、紛失が頻繁にある
- ひとりでバスや電車を利用して、あるいは車を運転して出かけることができず、誰かの介助が必要だ
- 薬を決まった分量、決まった時間にのめず、数量が合わないことがある
- 預貯金の出し入れや簡単な計算ができず、誰かの介助が必要だ
- 着替えや身だしなみ、入浴などを面倒だと感じる
- ささいなことで怒りっぽくなったと感じる

(由利本荘市「認知症・安心ガイドブック」より)

相談・受診の流れ



●医療相談

認知症について心配やお悩みのある方、そのご家族や介護・福祉関係者等からのご相談に認知症の専門相談員が対応します。

ご本人の様子や状況などを確認し、診察の予約を行います。

電話番号：0184-22-1604(代)

受付時間：平日 午後1時30分～午後4時30分

(祝日・年末年始などの休診日を除く)



●受診（予約制）

診察を行う際に、普段の生活の様子などをお聞きします。ご本人の生活状況がわかる方と一緒に来院してください。

なお、かかりつけ医の紹介状をお持ちの方は、ご持参ください。



●鑑別診断

予診、認知機能検査（記憶力の評価など）、画像検査（CT）を行い、診断します。



●報告と治療など

鑑別診断の結果を基に今後の治療方針を決定し、ご本人やご家族へ報告します。また、状況に応じて、地域の医療機関や介護施設などと連携し、今後の治療や介護について支援します。